

ODA

第 140 号

おしゃりん

2019 発行
5月

◎特集

脊髄損傷の治療に光明!

パートII
(全2回)

2p
3p

会員投稿

赤嶺 あかみね

政則さん

4p
5p

活動アラカルト

ドラマ「パーフェクトワールド」を観て
ていーだジヨブHP開設!

5p

バリアフリースポット

希望ヶ丘ペンション

6p

調べてみました

排泄に関する情報①「膀胱瘻造設」

6p

お知らせ

7p
8p

編集後記

8p

NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 TEL.098-961-6715/FAX.098-961-6716
 〒901-2121 沖縄県浦添市内間5丁目4番3号 ハウジングシーサー101号
 E-mail office@okisekikyo.com
 ホームページ http://okisekikyo.com/
 facebook https://fb.com/okisekikyo Skype ID:okisekikyo

脊髄損傷の治療に光明！ 自分の細胞で神経再生、札幌医大の幹細胞治療

パート
II
(全2回)

最近、にわかに脊髄損傷の再生医療が脚光を浴びています。

5年前の沖脊協法人化記念で、慶応大の岡野教授による「iPS再生医療」講演会を行い、その中で岡野先生は5年後の臨床実験を目指すと言言されていましたが、予告通り臨床実験に入りました。そして肝細胞の分野でも画期的な研究が発表されました。

叶わぬ夢と思っていたのが現実味を増してきました。そこで今回は、札幌医大の肝細胞研究について特集で掲載(Yahoo! ニュース特集編集部記事転載)します。

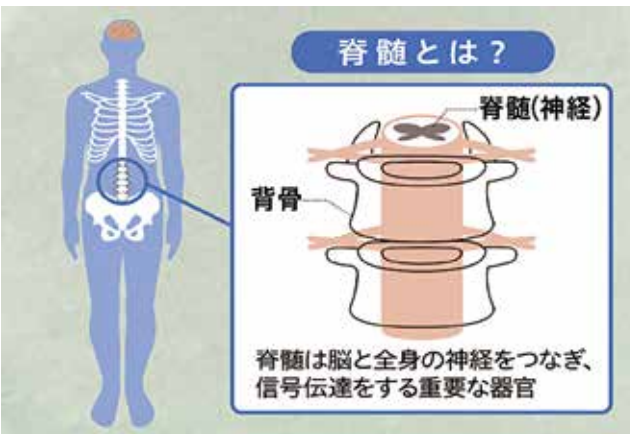
<https://news.yahoo.co.jp/feature/1267>
(Yahoo! ニュースより)

まず左腕を屈曲できるようになった。その2週ほど後には、人工呼吸器を離脱できた。気管切開した人が発声するための器具、スピーチカニューレを着けて話せるようになり、最終的にはスピーチカニューレも不要になった。「話せた時には本人も奥さんも感動して、涙、涙でした」と山下教授は振り返る。24週の退院までに、電動車いすで移動できるほどに回復した。

また、治験の13例中最も重症で、ただ一人、機能障害の尺度で1段階の改善が見られなかった20代の男性も、呼吸状態はある程度良くなったという。

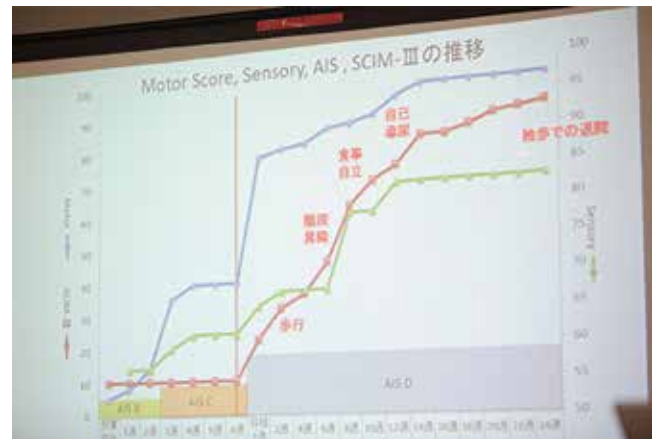
冒頭のピアノを弾いて退院していった男性は、今や車で一人旅をし、治験から2年ほど後に突然病院を再訪して、研究チームの人たちを驚かせたという。岡講師は「症状がぶり返すことなく、回復したまま続いているという証明ですよ」と話す。

人工呼吸だった男性が 電動車いすで自分で移動



交通事故で背骨がずれた60代の男性は、気管挿管して人工呼吸という状態だった。尿路感染症などの合併症もあって、搬送直後は一時命が危ぶまれる状態に至ったという。

それでもMSCを投与後、29日目から回復が始まった。



治験の状況を見ると、「階段状」に回復するのがわかるという

治験は2017年2月に終了し、翌年6月、同大学と共同開発を進めてきた医薬・医療機器大手のニプロが、細胞製剤「ステミラック注」として厚労省に製造販売の承認を申請した。

ちはる歯科クリニック

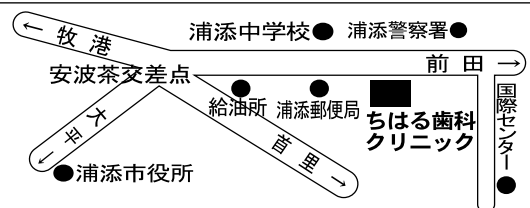
CHIHARU DENTAL CLINIC

浦添市仲間3-3-9

☎(098) 877-6480

FAX (098) 877-9251

E-mail chiharu@ryukyu.ne.jp



訪問歯科診療と口腔ケアを行なっています！

対象者：在宅療養をしている個人で、通院が不可能な方。
病院、保険施設等に入所(院)されている方、障害者施設に入所の方。

自然治癒力を生かした医療へ

そして、ステミラック注は2019年2月20日、厚労相の諮問機関である中央社会保険医療協議会で正式に保険適用が確定した。薬価は1回あたり約1500万円(社会保険の適用で患者の負担は異なる)。当面はニプロの製品供給拠点が札幌に限られることなどから、同大学での年間数十例ほどの治療に限定されるという。治療は損傷から31日以内を目安に実施。急性期の重症患者のみが対象になる。

ただ、脊髄損傷の患者のほとんどは損傷から時間が経過した慢性期の患者だ。同大学では、慢性期への適応拡大の検討も継続中だという。脳梗塞についても2013年3月から治験が始まっている。

京都大学名誉教授で、医療イノベーション推進センター(TRI)センター長の福島雅典氏は、札幌医大の再生医療に期待を寄せる。

「今回の札幌医大の治験は、厚労省が公開している審査結果報告書を見ると、13人中12人ではっきりとした効果が出ている。しかも、全身まひといった、これまでであれば希望の乏しい人も実質的な機能回復をしている。かつては考えられなかったことです。厚労省が半年も承認を早めたのも、それだけ明確な効果があったのを確認したからです」

その上で、今後の広がりにも期待する。

「自己骨髄由来製品が販売承認されたのは世界初で


す。静脈注射で幹細胞を投与する、いわば自己幹細胞静注療法で、人間が本来持っている自然治癒力を生かした医療。脊髄損傷だけでなく、脳梗塞、脳損傷はもちろん、ALS(筋萎縮性側索硬化症)等の神経難病、さらにアルツハイマー病などにも適応拡大できる可能性がある。原理からいくと他の病気にも広く適応拡大していけるでしょう」

今回のMSCによる治療は、「臨床研究」や「臨床試験」、あるいは「治験」とは異なる。それらの実績を重ねたうえで、社会保険が実際の医療に適用されるという実用段階に至ったものだ。現時点では、急性期の脊髄損傷患者に限ったものではあるが、今後は慢性期への応用が期待されている。

本望教授は、開始直後は治療数が限られることなどから、慎重な姿勢を崩さずにこう述べた。

「あまり語ってこなかったのは、苦しんでいる患者さんの期待を高めるように無駄に煽りたくなかったから。僕たちにできるのは、一日も早く患者さんの望む治療をすることだけ。待っている慢性期の人たちを視野に、研究を続けていきます」





Rehabilitation Clinic Yamaguchi

リハビリテーションクリニック やまぐち

〒900-0003 那覇市安謝1-10-28
TEL098-864-1100

診療スタッフ

医 師	院 長 山口 健	リハビリテーション科専門医
	副院長 山口 浩	整形外科専門医
	リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師	

診療科目/リハビリテーション科・整形外科 ▶身体機能訓練
▶身体能力訓練
▶言語訓練
▶摂食嚥下訓練
▶認知訓練

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00~ 6:00	○	○	○	○	○	○

安らぎ・癒し・元気を提供します。

民間車検場(沖指第590号)/(株)ミックライフ&オート総合代理店



ニッシン自動車工業沖縄

身体障がい者用自動車運転装置・福祉車両製作・販売・レンタカー・車検・一般修理・板金塗装

TEL: (098) 958-6556

FAX: (098) 958-6522

〒904-0302 沖縄県中頭郡読谷村喜名 219

E-mail: info@nissin-okinawa.info

代表 山城 貞二

会員投稿

豊見城市消防本部の消防隊長としてバリバリだった2011年。原因不明の病「脊髄(胸髄)硬膜内動静脈血管の奇病(発症率約100万人に1人)」に襲われ、今後、「立って歩けないと宣告される」。

約1年、壮絶な寝たきり入院生活が始まりました。入院から3か月目の頃、膀胱増設、人口肛門の話を医者から聞かされ驚き、「待ってくれ!努力しないで手術はできない」と申し出て抵抗。絶対に歩く!職場復帰する!この目標を叶えるため約2年、転院・手術・トイレのトレーニング、歩行訓練等に耐えて、車の運転や2本の杖をついて一人で短距離を歩くまで回復し、2013年1月10日には職場復帰も果たすことができました。



今は豊見城消防本部で、HPの更新、消防予防広報、火災予防条例(施行規則)等の改正など事務職を担当しています。目標を叶えた私は、翌年6月に九州身体障害者水泳選手権大会が開催されることを知り、「次の目標はこれだ!」と水泳競技に挑むことを決意。50m平泳ぎと50m自由形に出場して、自由形50m(クラスS7)で大会記録を出しました。水泳が出来たので、じゃあトライアスロンもできるはず!となって、身体障害者の友人2人に「トライアスロンと一緒に出て欲しい」と依頼。「チームCAN」(やればできるという意味)として3人でリレーの部に、第1回久米島トライアスロンに初出場。その後、多くの大会に出場しました。もちろん完走です。



2017年には、「石垣島トライアスロン大会」にも出場し日本人初、日常用車椅子で健常者と同じ土

あかみね

赤嶺 政則さん

俵、同じ条件での完走を果たす。



水泳の日本パラ水泳選手権大会では、2016・2017・2018年2種目で大会新記録や金メダルを獲得する事が出来ました。(友人等の助けがあつての挑戦で、大会出場や完走・大会新記録です。)本当に感謝しかありません。

脊髄の病というのは改善することは一切ありませんと断言されています。だからこそ、今出来ることを、今やらなきゃだめ。あえて難しい道へ進む。そして壁を超えることで、自分も家族も周囲も嬉しい。これが私のやり方なのかもしれません。



なってしまったのは仕方ない、しかし、考え方や行動で、未来は変えられると、信じています。

今後も、身体障がい者チームでのトライアスロン活動も続け、「障がい者でも、補い合えば健常者と同じ土俵でトライアスロンが楽しめる。やればできるということを多くの方に伝えられれば」と思います。

「諦めなければ 可能性は 無限大」

ドラマ「パーフェクトワールド」を観て



先月から始まったドラマ「パーフェクトワールド」を見ている方いらっしゃいますか？まだ始めて二話目ですが、僕は見えています。

あらすじは、高校の同級生だった男女二人が、お互い社会人になります。鮎川樹は大学生の頃、事故に遭い脊髄損傷で車椅子生活になります。川奈つぐみはその事を知らず、お互いの仕事関係の飲み会で偶然再会し恋に発展してくラブストーリーのドラマですが、同じ脊髄損傷者として見ていて共感できるところもたくさんありますし、周りには言えない悩みや気持ちなど、涙が出てくる部分も何度がありました。これからどんな展開になっていくのか楽しみにしています。特に脊髄損傷者でまだ見てない方がいればぜひ見してほしいと思います！（田島哲太）



イラスト：宮城優香 (障がい者ITサポートおきなわ)

活動アラカルト

ていーだジョブ ホームページ開設！

2018年度浦添市まちづくりプラン賞助成(50万円)を沖脊協が受けて、障がい者ITサポートおきなわで浦添市内の障がい者就労支援事業所情報のポータルサイトを作成しました。新聞記事から報告します。

ネットで結ぶ就労支援／浦添「ていーだジョブ」スタート／働きたい 障がい者を登録／頼みたい 企業にアピール

浦添市内間の就労支援事業所「障がい者ITサポートおきなわ」の利用者らが、市内の就労支援事業所と依頼企業などとのマッチングを支援するサイト「ていーだジョブ」を制作し、4月から運用を開始した。

サイト開設を企画した職業アドバイザー石川雄一郎さん(51)は「事業所が各自でPRするには限界がある。企業側も外注先を探す情報が少ないことが課題だった。それぞれの特性を生かした就業支援に役立ててほしい」と期待を込める。

サイトに登録されているのは市内24の就労支援事業所。具体的な仕事内容が分かるよう製品の写真

などを掲載した。企業側が使いやすいように「印刷」「農作業」といった仕事内容のほか、「お土産」「工芸品」など商品からも事業所が検索できる。

音声読み上げソフトにも対応し、文字の大きさも調整できるようにした。

サイトは利用者の又吉李美さん(25)が中心になってデザインし、市内の名所をあしらった。又吉さんは小児がんの後遺症で左腕がほとんど動かず、パソコンにつなげたペダルを足で操作しながら、サイトを完成させた。

又吉さんは「サイトのロゴマークは無限を意味する『∞』を基調にした。事業所と企業の付き合いが末永く続いてほしいとの思いを込めた。たくさんの人にいろんな事業所を知ってほしい」と話していた。

サイト制作は浦添市の「市民の夢応援プロジェクト」助成金を活用した。

サイトURLは<https://tidajob.net/>





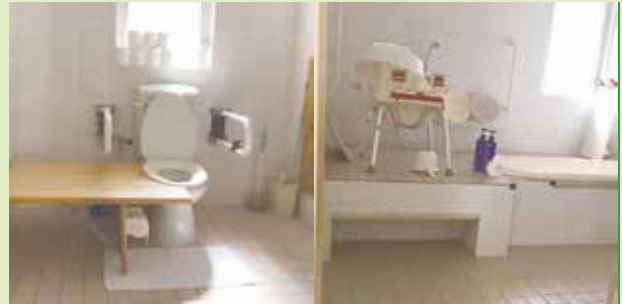
コテージゆいまーる

恩納村のペンション地帯、希望ヶ丘にある(コテージゆいまーる)に行きました。このオーナーさんが車椅子の方で、建物構造がバリアフリーでした。入り口や中のドアも全部スライド式でトイレや風呂も高床式になってました。

僕も車椅子生活になって、何度か外泊しましたが、こんなにバリアフリーで完璧な環境は初めてでビックリしました。ベランダに出る時も段差なくBBQができたり、室内は車椅子での移動も問題なくできます。またベッドも電動式で、自分の家と同じくらい過ごしやすかったです！

家電製品もほぼ揃っており、BBQのセットもペ

ンションの関係者が準備してくれて「火をつけますか？」とまで気を遣ってくれました。車椅子の方に限らず、女性同士で行く場合も安心できるんじゃないかなと思いました！行った事ない方、一度は行ってみてください。(田島哲太)



コテージゆいまーる

住所：〒904-0401
恩納村字名嘉真
2288-528

電話：050-3396-0686

mail：inboo.v@gmail.com

時間：9:00～19:00



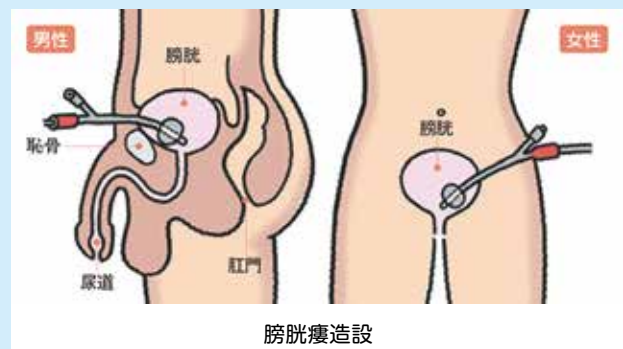
排泄に関する情報①「膀胱瘻造設」^{ろう}



脊髄損傷者にとって「排泄」は悩みは尽きないですね。昔は医学的にも適切な対応ができずに、重篤な感染症や腎臓機能の低下で命を落とす脊髄損傷者も少なくありませんでした。ですから排尿・排便の管理を適切に行い、長期に腎臓の機能を正常に持ち、尿路感染を抑えることが必要です。そこで、排泄方法について3回シリーズで掲載します。

現在では「間欠導入」による排泄管理は最も多いといわれます。しかし、頸髄損傷の四肢麻痺の方や女性脊髄損傷者などは自己導入が難しいこともあり、

「膀胱瘻造設」を選ぶ方法があります。手術により下腹部皮膚と膀胱の間に著系6mm程度の穴を作成して尿の出口を作り、そこにカテーテルを留置して尿を袋に集める方法です。かいごによる間欠導尿が実施困難な頸髄損傷者で、特に女性の場合にはよく選択される方法です。尿道の合併症は少ない物の、カテーテルを長期に留置するので膀胱結石や委縮膀胱などの合併症の原因になりますので留意してください。



膀胱瘻造設



**第1回ゆんたくカフェに
参加しませんかー！**

今年度からの新企画で「ゆんたくカフェ」を開催します。

今後3月に1回程度で各地域にあるバリアフリーな飲食店やカフェにその地域の脊損・頸損者及びご家族が集い、昼食しながらゆんたくしましょうという内容です。第1回の会場は本島南部地域で八重瀬町にある「南の駅やえせ」です。2017年5月にオープンした八重瀬町の観光拠点でバリアフリー度が高いところです。

1階店舗前にあるテラス席でゆんたくします。

南部地域外の方もOKです。参加希望者は事務局に申込をお願いします。

【日時】 6月29日(土) 12:00~15:00

【会場】 南の駅やえせ 1階店舗前テーブル

※雨天でも開催します。

☎098-961-6715 担当 仲根・小倉

次回予告

次回のゆんたくカフェは中部地域で9月22日(日)にうるま市にある「うるマルシェ(うるま市字前原183-2)」になります。

また、今後の開催場所について会員の皆さんの身近にあるバリアフリーな会場の情報をお寄せください。



まだ間に合う！青い鳥郵便葉書

無料の青い鳥郵便葉書は受付期間が今月いっぱいです。まだ間に合います。

なお、沖縄協では皆様からの青い鳥葉書の寄付を受け付けておりますので、不要な方はぜひ事務局までお持ちより下さい。

交通事故の法律相談

人身事故被害に関する法律相談は、
おもろまち法律事務所へ

那覇市おもろまち4-17-25T&C新都心ヒルズ804号室
弁護士 坂井大高(沖縄弁護士会所属)

【完全予約制】 ☎(098) 963-6268

※ご予約の際「しゃりん」を見たとお伝えください。



◆人身事故被害の【無料】法律相談を実施しています。移動が困難な方には、出張相談や電話相談のご利用が可能な場合もありますので、お問い合わせください。
相談例：後遺障害等級、賠償金額の増額交渉、休業損害、慰謝料、労働能力喪失率、治療の打ち切り、自宅改造費用など

からだの痛み・悩みを
自宅で解消!



代表 林 秀一
TEL: 098-867-0006
FAX: 098-867-0008
〒900-0004
那覇市銘苅2-11-19
グローヴィーサイト新都心2F

琉球治療院

リハビリ・はり・きゅう・マッサージ

年中無休 9:00~18:00

沖縄県内全域で出張施術します。



0120-680-006

フリーダイヤル

mail info@ryukyu-chiryoin.com

http://www.ryukyu-chiryoin.com/



令和元年度定期総会のお知らせ

先に案内が行っていると思いますが、5月26日に定期総会を開きます。

参加する・しないに関わらず、案内と一緒に同封したハガキで参加可否をお伝えください。

今回は全脊連本部より代表理事の大濱真氏をお招きして講話や意見交換会も予定しています。

お忙しい中ですが、できるだけのご参加をよろしくお願いいたします。

【日 付】 5月26日(日)

【通常総会】 12:30受付、13:00～15:00

【講話・意見交換】 15:00～16:30

【場 所】 沖縄県総合福祉センター4階

に脊髄損傷者の方がいればお声掛けいただくか、事務局にご連絡ください。

以下、調査の流れになります。よろしくお願いいたします。

6月末 病院等関係機関への情報提供依頼

7月末 会員等脊髄損傷者宅へ調査票の送付

⇒届きましたら同封されている返信用封筒で返信(8月末まで)

8月～ 返信された調査票のチェックによる確認の電話や訪問

9月～ 調査票データ入力、分析、調査報告書の作成。
こちらは事前申し込みは不要で、当日現地
で受け付けします。

改造装置点検キャンペーン

総会の案内と一緒にお送りしていますが、久しぶりに自動車改造装置無料点検キャンペーンを行います。

【日程1】 5月25日(土)10:00～17:00

【日程2】 5月26日(日)10:00～17:00

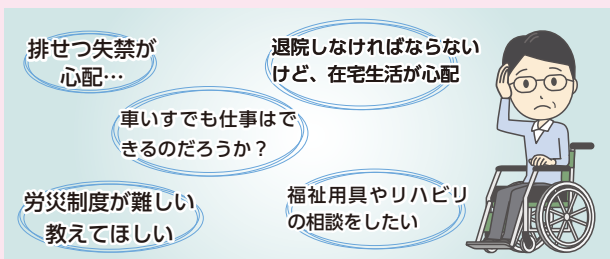
※両日とも最終受付は15:30までです

【料 金】 無料(ただし部品代は別途請求)

【対 象】 自家用車で手動装置及びリフト車両等の改造装置福祉車両(全メーカー対応可)

【場 所】 沖縄県総合福祉センター1階広場

第4回実態調査のご案内



沖脊協では第4回の県内脊髄損傷者生活状況に関する実態調査を実施します。

今回の実態調査は約8年ぶり。これまでと同じように褥瘡・排泄といった医療や訪問介護等の福祉サービス利用、そして仕事、家族等の生活全般のことについて調査させていただきます。

対象は県内の約450名といわれている脊髄損傷者すべてを目標としていますが、個人情報保護の問題から事務局では把握ができておりません。

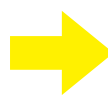
会員の皆様や医療機関、自治体等からの情報提供につながる周知活動がポイントになりますので、周り

編集後記

次号141号より、本来の発行予定である6月20日頃に皆様に届くよう発行日を前倒しで調整に入っています。今号はいつもよりかなり早めの発行になりました。さて今号ではパーフェクトワールドのイラストが載っていますが、障がい者ITサポートおきなわで働いているイラストが得意な方に描いてもらいました。とても良くできていたので、今後様々なイラストを描いていただこうと考えています(砂川)

2019年度より会費額を改正変更予定です。ご協力をお願いします。

変更前 年額 **6,000円**
(月額500円)



変更後 年額 **3,600円**
(月額300円)

理由は、会費を減額し負担軽減することと会費徴収事務の効率化を理由としておこないます。については、会費の納付について、**自動引き落とし制度を導入します**。5/26日の総会後に会員宅に郵送等により自動引き落としの依頼をさせていただきますのでご協力をお願いいたします。